

## 1 「日本の次世代リーダー養成塾」の概要

地方分権研究会における教育分野の実践プロジェクトとして、参画県と経済界、学界が中心となり、世界的な視野で行動できる次世代のリーダーを育てていこうと、平成16年度より福岡県等において全国から募集した高校生を対象に2週間のサマースクールが開催されている。

塾開催中は、国内外で活躍する一流の講師陣による、一般教養のほかビジネス現場の様子や国際問題などの実体験に基づいた講義、塾生同士の活発なディスカッションが連日行われ、コミュニケーション能力や自己表現力の向上を図っている。

### <地方分権研究会>

平成14年7月に、榊原英資氏（当時慶應義塾大学教授）の呼びかけにより「地方から日本を変える」という志を同じくする知事、財界や学界のリーダーが集まり、発足した任意団体。岐阜県は同年11月より参加。

## 2 第11回「日本の次世代リーダー養成塾」の概要

### (1) 概要

ア 開催期日 平成26年7月25日（金）～8月7日（木）（13泊14日）

イ 開催場所 『グローバルアリーナ』（福岡県宗像市）他

ウ 塾生 高校生170名（うち岐阜県推薦枠12名）

エ 参加費 12万5千円（現地での食費、宿泊費等を含む）

なお、県推薦枠の塾生には名古屋空港から福岡空港までの往復旅費を助成

### (2) スケジュール

ア 4月4日（金）～ ・塾生募集開始（～5月7日（水））

・第一次選考（書類選考）

イ 5月25日（日） ・第二次選考（面接選考）、岐阜県推薦枠塾生候補者の決定

ウ 6月10日（火） ・岐阜県推薦枠塾生決定

エ 7月6日（日） ・事前オリエンテーション

オ 7月25日（金）～ ・第11回日本の次世代リーダー養成塾開催（～8月7日（木））

カ 10月19日（日） ・報告会

### (3) 岐阜県推薦枠受講者

県内高等学校在学者12名

（1年生：男子1名、女子1名 2年生：男子3名、女子2名 3年生：男子1名、女子4名）

## 3 県との関わり

### (1) 知事が同塾の「理事」に就任。

・梶原拓前知事が地方分権研究会に参加しており、同塾の「理事」に就任していた。

・古田肇知事も、現在「理事」に就任。

塾長：榊原定征 一般社団法人日本経済団体連合会会長

塾長代理：榊原英資 青山学院大学教授

筆頭理事：小川洋 福岡県知事

理 事：参画8道県の知事(岐阜、北海道、青森、岩手、静岡、和歌山、福岡、佐賀) 他

## (2) 県推薦枠

岐阜県は、塾に負担金を拠出しているため、優先的に塾に参加できる岐阜県推薦枠10名が与えられており、この県推薦枠の塾生には、名古屋空港から福岡空港までの往復旅費が塾から助成される。(今年度は、2名の推薦枠が追加された。)